

安全にお使いいただくためのユーザーズガイド

はじめに

この度はエーミングモニターをご購入いただき、誠にありがとうございます。

本製品は、エーミング作業のターゲットを表示させる機能の他、整備記録の共有、配線図の表示、オンライン会議や技術研修など、業務効率化に活用いただけるツールです。

自動車修理工場などは粉塵、油分、温度変化などが激しく、一般家庭やオフィスとは異なる環境下にあります。本ガイドでは、そのような現場で製品を安全に、長くご使用いただくための注意事項をまとめました。

1. 設置環境について

- 製品は水平で安定した場所に設置してください。転倒すると重大な事故につながるおそれがあります。
- リフトや車両通過の妨げにならない場所に設置してください。通路やピット周辺での転倒・衝突に注意。
- 防水ではありません。洗車場・整備ブース・スチーム作業エリアなど水気のある場所での使用は禁止です。
- 溶接やグラインダー作業の近くでは使用しないでください。金属粉や高温火花により内部基板が破損します。
- 直射日光やエンジン排気が直接当たる場所を避け、通気性のよい場所に設置してください。
- 換気口をふさがないように設置してください。発熱による故障や火災の原因となります。

2. 電源・配線に関する注意

- 電源はAC100～240Vに対応しています。必ずアース付きの電源タップを使用してください。
- 高出力機器（スポット溶接機・バッテリー充電器など）と同一コンセントでの併用は避けてください。ノイズや過電流の原因になります。
- 電源コードやHDMIケーブルが床を横断しないように配線してください。リフト昇降や工具による損傷を防ぎます。

3. 使用中・使用後の注意点

- タッチ操作は専用のタッチペンまたは指で軽く操作してください。鋭利なものを使用しないでください。**グリースやオイルが付いた手でタッチ操作は避けてください。画面故障やタッチ誤作動の原因になります。**
- 操作する前に手袋を外すか、導電素材対応の手袋をご使用ください。使用しない時は、必ず専用のカバーをかけて、粉塵などが付着しないようにして、高温、多湿な場所を避け、清潔な場所で保管してください。

4. 清掃とメンテナンス

- 使用後は画面の汚れを乾いた柔らかい布で拭き取りましょう。
- エアブローで周囲のほこりを飛ばす際、本体内部に向けて吹き込まないでください。
- 定期的に排熱スリット・ファン部分にたまった粉塵の除去を行ってください。
- 可動部やキャスター付きスタンドは、月に1回程度の点検・締め付け確認を推奨します。

5. 使用環境の注意事項

- 本製品は屋内使用専用です。屋外や水場での使用はおやめください。
- 温度0～40°C、湿度10～90%RH（結露なきこと）での使用を推奨します。
- 万一、煙・異臭・異音を感じた場合は、直ちに使用を中止し電源を切ってください。

6. ソフトウェア・ネットワーク関連

- Windows OSは、初期設定のままご使用ください。不要なアプリのインストールや削除は動作不良の原因となることがあります。
- 定期的なアップデートを行うことで、安全性と機能性を保つことができます。
- ネット接続時は、ウイルス対策ソフトをご使用ください。
- 工場内のネットワークに接続する場合は、セキュリティを有効にしてください。

7. 故障を防ぐために（特に整備工場内で多いトラブル例）

トラブル例	原因	対策
• 画面が映らない	• 衝撃・ケーブル断線・入力切替ミス	• HDMI／USB接続確認・再起動
• タッチが効かない	• 手の油分／画面の汚れ	• 画面清掃・タッチペンを使用
• ファン音が大きい	• 粉塵の蓄積・高温環境	• 定期清掃・通風確保
• 誤作動する	• 静電気・ノイズ干渉	• アース確保・設置場所見直し

8. 廃棄・移設時の注意

- 廃棄時は産業廃棄物として適切な処理業者へ依頼してください。

※PC・バッテリー内蔵のため。

- 移設の際は、本体・スタンドとも複数人での運搬または専門業者へ依頼してください。ディスプレイは非常に重量があります。

9. 故障かな？と思ったら

- 異常時は速やかに使用を中止してください。
- 別紙「故障かな？と思ったらときのQ&A」を参照ください。

10. 保証内容

- 本製品は、通常の使用環境下において製造上または材料上の不具合があった場合、ご購入日より1年間、無償にて修理または交換いたします。なお、保証対応にかかる輸送費は以下の通りです。購入者から当社までの輸送費：購入者ご負担 当社から購入者への返送費：当社が負担（いずれも「送り主負担」となります）

【保証の適用外となる主なケース】

- 誤使用、不適切な取り扱い（落下、水濡れ、強い衝撃など）による故障
- 火災、地震、水害、落雷など天災による故障や損傷
- 日本国外での使用
- 改造、分解、修理等による故障
- 自動車整備工場などの過酷な環境に起因する故障（粉塵、油分、高温多湿 など）
- 保証期間を過ぎての修理依頼

整備現場での活用において、「安全」と「ツールとしての信頼性」が最も大切です。本製品を長くご利用いただくために、ぜひ本ガイドを作業者全員で共有いただけますと幸いです。